



ゆとりすと 秀峰

議会だより

祝 大豊町立大豊学園開校式



数字にみるわがまち

(令和4年3月31日現在)

人口	合計	3,312人 (-85)
	男	1,535人 (-38)
	女	1,777人 (-47)
年少(15歳未満)	178人 (-5)	5.37%
老年(65歳以上)	1,962人 (-39)	59.24%
世帯数	1,992世帯 (-31)	
3月中の届け出	出生: 0人 死亡: 6人	
	転入: 15人 転出: 14人	
	()は前年同月比	

主な使いみち（国民健康保険特別会計第3回）

予算執行状況による調整を行った結果、36万5千円の増額。

主な使いみち（介護保険特別会計第4回）

予算執行状況による調整を行った結果、264万1千円の増額。

令和4年度当初予算（賛成・全員）

会 計	本年度予算	前年度当初予算額	比 較
一般会計	53億9,819万8千円	58億4,769万9千円	△4億4,950万1千円
国民健康保険特別会計	7億3,020万8千円	7億4,684万7千円	△1,663万9千円
介護保険特別会計	8億4,917万6千円	8億219万4千円	4,698万2千円
後期高齢者医療特別会計	9,464万9千円	9,112万7千円	352万2千円
簡易水道事業特別会計	2億7,214万9千円	1億7,087万1千円	1億127万8千円

一般会計の主な財源（歳入）

- 国庫支出金4億6,108万3千円（前年度比△35.9%、2億5,853万8千円の減）
教育施設整備事業関連の皆減等。
- 県支出金4億9,943万6千円（前年度比35.1%、1億2,967万4千円の増）
木材加工流通施設整備事業費補助金の皆増等。
- 諸収入4,447万5千円（前年度比△79.6%、1億7,388万8千円の減）
ZEB（ゼロ・エネルギー・ビル）事業費補助金の皆減等。
- 町債5億7,230万円（前年度比△55.1%、7億350万円の減）
教育施設整備事業債及び災害復旧債の皆減等。

一般会計の主な使いみち（歳出）

- 物件費9億2,875万1千円（前年度比3.7%、3,326万9千円の増）
林道橋梁修繕詳細設計委託料、道路台帳整備委託料の皆増等。
- 扶助費4億181万1千円（前年度比7.8%、2,905万7千円の増）
障がい者自立支援給付費の増等。
- 補助費8億2,884万5千円（前年度比△9.1%、8,319万3千円の減）
地方創生臨時交付金事業による経済活性化商品券交付等の事業費の皆減等。
- 普通建設事業費9億4,840万8千円（前年度比△45.0%、7億7,492万7千円の減）
教育施設建設工事費の皆減等。
- 災害復旧費1億2,600万円（前年度比△26.3%、4,500万円の減）
林道施設・公共土木施設災害復旧費等の減。
- 公債費8億4,296万7千円（前年度比89.6%、3億9,836万4千円の増）
繰上償還（予定）による増等。



第505回（令和4年2月）臨時会（賛成・全員）

2月21日開会、会期は1日間、町長提出の令和3年度補正予算専決処分の承認をはじめ、令和3年度補正予算（債務負担行為の追加）、指定管理者の指定など6件を可決、専決処分3件の報告を受け閉会した。

会 計	補 正 額	補正後の額
一般会計（第5回）専決処分	1億1,560万1千円	72億164万4千円

主な使いみち（一般会計第5回）

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金に係る1億1,560万1千円の計上

第506回（令和4年3月）定例会

3月8日開会、3月18日までの11日間の会期、町長提出の令和4年度当初予算をはじめ、令和3年度補正予算、条例など21件を可決、農業委員会委員の選任、固定資産評価審査委員会委員の選任、議会議員派遣に関する決議及びロシアによるウクライナ侵略を非難する決議を可決採択、専決処分2件の報告、委員会調査報告1件を受け、継続審査・調査付託を決定の上、閉会した。

補正予算（賛成・全員）

会 計	補 正 額	補正後の額
一般会計（第7回）	△1億7,622万2千円	70億2,542万2千円
国民健康保険特別会計（第3回）	36万5千円	7億5,760万1千円
介護保険特別会計（第4回）	264万1千円	8億5,833万3千円

主な使いみち（一般会計第7回）

予算執行状況による調整を行ったほか、森林環境譲与税基金への積立金等について予算計上した結果、1億7,622万2千円の減額。

■第506回定例会

農業委員会委員選任の同意
(賛成・全員)

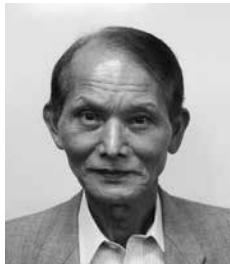
- 住所 大豊町中村大王 1765番地イ
- 氏名 原 亜由美
- 住所 大豊町立川上名905番地
- 氏名 宮川 利重
- 住所 大豊町和田42番地1
- 氏名 北村 栄治
- 住所 大豊町粟生161番地
- 氏名 小笠原 章仁
- 住所 大豊町東土居250番地
- 氏名 上池 如夫
- 住所 大豊町西峯687番地2
- 氏名 信高 昭男
- 住所 大豊町小川441番地
- 氏名 小川 進
- 住所 大豊町中村大王 1859番地
- 氏名 小笠原 正
- 住所 大豊町船戸56番地3
- 氏名 三谷 晴喜
- 住所 大豊町佐賀山834番地
- 氏名 酒井 笑子

農業委員会会長



住所 大豊町小川 441 番地
氏名 小川 進

固定資産評価審査委員会委員
選任の同意 (賛成・全員)



住所 大豊町筏木 56 番地
氏名 小笠原 征太郎

第506回定例会 主な条例改正等

大豊町附属機関設置条例の一部を改正する条例 (賛成・全員)

●大豊町立大豊学園のコミュニティスクール活動を進めるため、これまでの運営母体の組織名称を変更し、町の組織の附属機関とするため改正する。

大豊町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

(賛成・全員)

●附属機関等の見直しにより、廃止するもの及び新たに附属機関に位置付けるものについて定めるため改正する。

大豊町一般職の職員の給与に関する条例及び大豊町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

(賛成7・反対 前野・欠1)

●令和3年の人事院勧告を基にした給与改定を行うため改正する。

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 (賛成・全員)

●上位法令の改正により、非常勤職員の育児休業等の取得要件の緩和等を図るため改正する。

大豊町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 (賛成・全員)

●上位法令の改正により、未就学児に係る被

保険者均等割額について減額し、子育て世帯の経済的負担軽減を図るため改正する。

大豊町立義務教育学校設置条例の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 (賛成・全員)

●義務教育学校の設置に伴い、関係条例中の条文の整備及び所要の改正を行う。

大豊町社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 (賛成・全員)

●おおとよ小学校の閉校に伴い屋内運動場を社会体育施設とするため改正する。

大豊町大杉農村広場照明施設の使用並びに使用料徴収条例の一部を改正する条例

(賛成・全員)

●大杉農村広場照明施設の改修に伴い、使用料について改正する。

大豊町消防団条例の一部を改正する条例 (賛成・全員)

●令和4年4月1日から消防団事務の一部を嶺北広域事務組合で共同処理することに伴い、団員の年額報酬及び出勤報酬を交付税単価に統一するため改正する。

嶺北広域行政事務組合規約の一部変更 (賛成・全員)

●嶺北4町村の各消防団の相互連携の強化及び消防団事務の集約化並びに効率化を図るため、大豊町消防団の事務の一部について、嶺北広域行政事務組合で共同処理するため変更する。

第505回臨時会 指定管理者の指定

大豊町拠点観光施設の管理に関する指定管理者の指定 (賛成・全員)

●大豊町公の施設における指定管理者の指定の手続きに関する条例 (平成17年大豊町条例第1号) 第4条の規定により指定する。

1 施設の名称 ゆとりすとパークおおとよ

2 指定する団体 西日本高速道路

3 指定の期間 エンジアリング四国株式会社

令和4年4月1日から

令和7年3月31日まで

1 施設の名称 大杉観光センター

2 指定する団体 西日本高速道路

3 指定の期間 エンジアリング四国株式会社

令和4年4月1日から

令和7年3月31日まで

1 施設の名称 山荘梶ヶ森・梶ヶ森天文台

2 指定する団体 株式会社アンバーパートナーズ

3 指定の期間 令和4年4月1日から

令和7年3月31日まで



山荘梶ヶ森・梶ヶ森天文台



大杉観光センター



ゆとりすとパークおおとよ

町道の路線認定、変更及び廃止について (賛成・全員)

(認定)

整理番号	路線名	起終点		重要な経過地
1510	町道大王下ニシノヲカ線	起点 終点	大豊町大字中村大王字下コバチ 1752 番 2 地 大豊町大字中村大王字ニシノヲカ 2083 番 2 地	
7907	町道柚木第 1 支線	起点 終点	大豊町大字柚木字中屋 1229 番 5 地先 大豊町大字柚木字阿地ノ地 1242 番 3 地先	
7908	町道柚木第 2 支線	起点 終点	大豊町大字柚木字蟻之本 125 番 4 地先 大豊町大字柚木字仁瀧 113 番 3 地先	

(変更)

整理番号	路線名	新旧の別	起終点	敷地の幅員	延長
903	町道大杉線	旧	大豊町大字杉字上川成 759 - ロ - 1 番地先 大豊町大字杉字北畠 92 番地先	最大 7.20 m 最小 4.00 m	464.86 m
		新	大豊町大字杉字上川成 759 - ロ - 1 番地先 大豊町大字杉字北畠 107 番 3 地先	最大 7.20 m 最小 4.00 m	507.86 m

(廃止)

整理番号	路線名	起終点		重要な経過地
7904	町道柚木阿地ノ地線	起点 終点	大豊町大字柚木字中鴨尻 277 番地先 大豊町大字柚木字仁井屋 1262 番地先	

行政報告

第506回定例会



大石雅夫町長

◆高原で行方不明者捜索 高須で建物火災

1月15日（土）正午に嶺北消防署より高原地区内において、軽乗用車を脱輪させたまま3日間放置し、行方がわからなくなった女性がいるとの連絡を受け、高知東警察署14名、嶺北消防署10名、落合分団落合部17名、本部5名の総員46名が出動し、捜索活動に当たりました。捜索の結果、同日に南小川の川辺でお亡くなりになっている状態で見えされました。

また、1月25日（火）14時15分頃に原因不明による建物火災が高須地区で発生し、嶺北消防署16名、団本

部6名、大杉分団19名、大田口分団24名、立川分団16名、天坪分団6名の総員87名が出動し、消火活動に当たりました。この火災で木造2階建住宅1棟92・3mが全焼し、住人の男性がお亡くなりになりました。お亡くなりの方々に對し心からご冥福をお祈りいたします。

◆日本航空（株）高知支店との地方創生の推進に向けた連携と協力に関する協定締結について

3月1日（火）に日本航空（株）高知支店と本町は、相互の連携を強化し、双方の保有する資源を有効に活用することにより、本町における地方創生を推進することを目的とした連携協定を締結しました。

今後においては、特産品の商品化や地産外商、観光振興など産業振興に向けた取り組みや、農業や食を観光と組み合わせた旅行商品化など、交流人口拡大に向

教育委員会より



鎌倉仁教育長

けた取り組みを協働で進めて行きます。

◆おおとよ小学校臨時休業

3月4日（金）に、おおとよ小学校で新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認されました。このことから学校長、学校医と協議を行った結果、学年閉鎖を決定し保護者の方々にお知らせをいたしました。

その後、5日（土）に新たな陽性者が確認され、更なる感染者発生への危惧と様々な行事等が控えていることから、学校長、学校医と再協議を行い早急に感染拡大を防止する措置として、5日（土）から9日（水）までの5日間を臨時休業と決定してまいりました。その間保健所と学校が連携をして

濃厚接触者の特定をしていましたが、7日（月）に更に新たな陽性者が確認され、感染者は全員学年が違い学校中に感染が広がる可能性があり、また保健所からは、濃厚接触者は全児童数の半数以上になるという連絡もありました。濃厚接触者の自宅待機期間は最長で11日（金）までとなることから、それまで、おおとよ小学校を臨時休業とし、放課後子ども教室も同様に休む措置を執りました。

関係する方々への誹謗中傷が向けられることが無いよう、プライバシーの保護には特に配慮していただき、感染した児童の1日も早い回復と感染の早期終息を祈念いたします。



臨時休業となったおおとよ小学校



主な質疑



第505回臨時会

▼小川智也議員



大豊町拠点観光施設のゆとりすとパークおとよ及び大杉観光センターは西日本高速道路エッジニアリング四国（株）、山荘梶ヶ森は（株）アンバーパートナーズに管理を委託して3年後をどのように予測するのか。

▼前田典彦交流林政担当課長



山荘梶ヶ森については、現在年間約1,000名の利用があるが、3年後は

キャンプ場、山荘梶ヶ森、天文台の利用で約50%増の約1,500名の収客を計画している。

また、ゆとりすとパークおとよについても、現在年間8,000名の入園者があるが、入園者の増加を図りつつ、キャンプ場及びコテージ等の宿泊を伸ばし、約1,200名の宿泊に繋がるよう計画している。

▼前野由和議員

指定する3年間は経営や進捗状況について、町はどこまで立ち入って指定管理者に意見を言えるのか。

▼前田典彦交流林政担当課長

基本協定を締結して、その中で管理運営目標があり、施設のサービスの向上、経費の縮減などをお願いし、運営目標、達成状況を把握するために随時報告を求め、報告で分からない部分については実地調査をする。なお、管理運営の目標達成ができないと判断し

た時は、本業務の改善指示を行う。

▼前野由和議員

以前のゆとりすとパークの集客状況は、何度かイベントを開催し、かなりの集客人数があった。コテージの利用は大人数集まらないので、継続した利用での集客になるが、今後コロナ禍での施設運営はどのようにするのか。

▼前田典彦交流林政担当課長

ある一定の団体集客は考えている。修学旅行、遠足など四国内の方は四国内で行う流れがあり、地域の方の協力を得て、こんなに作りや豆腐作りなど簡単な生活体験などを計画していて、120人程度の学校等団体受入を進めて行く予定である。

第506回定例会

▼前野由和議員

林業総務費の森林環境健全化事業補助金2,368万円を減額した説明

を。

▼前田典彦交流林政担当課長

当初32haを予定していたが、事業実施者がいなかったため、全額減額するものである。

▼前野由和議員

固定資産税の滞納繰越分217万6千円は滞納額からいうと、非常に少ない金額を計上しているが。

▼平石稔総務課長



令和2年度の滞納分の徴収率は27%程度で、この徴収率から計算して来年度分を計上しており、全ての滞納額を来年度に計上していない。

▼小川智也議員

農工センター使用料について、トイレの電灯を付ければなしで帰られる方がいる。また最近では窓が開

けっぱなしになっているので、警備上の問題もあるので指導をお願いする。

▼北村邦彦教育次長



電灯のチェック、戸締まり等を徹底するよう周知する。

▼前野由和議員

商工費負担金の地方創生移住支援事業負担金120万円の説明を。

▼平石稔総務課長

移住者支援金である。東京圏から町内に移住される方に対して支援するものである。

▼前田典彦交流林政担当課長

単身の方が60万円、世帯の方が100万円で単身1人と1世帯を計上している。なお県負担割合が75%である。

▼藤丸高德議員



移住促進研修所使用料について、研修所はどこにあるのか。

▼平石稔総務課長

岩原むかいだの家と西峯ひだまりの家のお試し住宅が対象になっている。



岩原むかいだの家

西峯ひだまりの家



▼前野由和議員

商工費県補助金の集落活動センター推進事業費補助金575万円を計上しているが、どう使われるのか。

▼前田典彦交流林政担当課長

旧立川番所管理棟の改修に伴う設計管理委託また、岩原集落活動センターに特産品や加工販売に向けた備品の整備等が必要になるため計上している。

▼前野由和議員

不動産売却収入の立木売却代金3,307万3千円を計上しているが。

▼平石稔総務課長

令和4年度は西峯、中村大王の町有林施業を計画している。数百万の収益が見込め、間伐に対しては令和5年度に補助金も入ってくる予定である。

▼小川智也議員

生活バス路線運行対策費補助金について、現在いろんな色の路線バスが運行しているが、今後バスを購入

した後の予定は。

▼平石稔総務課長

現在、嶺北観光自動車が大線、大杉線を運行しているが、バスが用意できないので、とさでん交通（株）からバスを借り上げ運行している。今年度事業で25人乗りのバス4台を購入した。年度内に購入したバスに切り替える予定である。



新しくなった路線バス

▼前野由和議員

地域力創造アドバイザー招へい事業委託料は、主に町職員のスキルアップか、それとも町全体に広げての研修会を開催するのか。

▼大石雅夫町長

主に町職員のスキルアップを目的とした研修である

が、今後も議員の皆さまや地域の方等に参加してもらいたいと考えている。



研修を受ける職員等

▼藤丸高德議員

農業業ICT化推進委託料の説明を。

▼前田典彦交流林政担当課長

農業業等、集落に関するICT化の推進を図るものである。令和4年度は小規模事業体や農林家、集落活動組織への共同利用や技術指導等を予定している。内容はドローンのオペレーター研修を10回程度、ICTを活用した取り組みの協議、勉強会を10回程度、また地域のイベントの開催も数回考えている。

▼三谷よし恵議員

広域観光組織誘客促進事業費負担金は、令和3年度第3回補正で350万円計上されていた事業で、期間は昨年11月1日から今年1月31日まで実施されたが、令和4年度については、期間を延長するということが金額が増えているのか。

▼前田典彦交流林政担当課長

令和3年度に引き続き、令和4年度も同じクーポン券を発行する事業を予定している。令和3年度は県補助金があり、嶺北各町村の負担は少なかったが、令和4年度については県補助金が付かないので、嶺北各町村の負担が増えることにより増額になる。



クーポン券

▼前野由和議員

大豊町議会議員選挙費について、町村議会議員選挙も選挙のビラが解禁になることや、15万円の供託金が必要になると情報は得ているが、今の段階で分かっていることの説明を。

▼小笠原征太郎選挙管理委員会委員長

公職選挙法が改正されビラの頒布が可能になり、立候補者に供託金を納めていただくことになる。また選挙運動用自動車、ポスター作成等に助成があるのとだが、県から詳しい説明は受けていない。

▼藤丸高德議員

自動車運転免許取得・自動車改造助成事業費補助金については何台見込んでいるのか。また改造する度合いは。

▼村岡節地域福祉課長



自動車運転免許取得に対して上限が10万円、自動車改造助成事業費補助金に対しても上限が10万円の助成があり、今回各1件の計20万円を計上している。改造は片手でハンドル操作するための改造等がある。

▼前野由和議員

給水施設整備事業費補助金について、配水池の水位管理事業だと思いが、県はこの事業を試行して順次他の施設に対しても実施するのか。それとも試行状況を見ての判断になるのか。

▼西村佳子住民生活課長



今回は庵谷地区の給水施設

設について課題解決のため、県補助金を100%受けて実施するものである。県の採択事業なので今後、他の地区も実施するかは分かっている。

▼藤丸高德議員

大豊町銀不老生産組合貸付金については、補助金での交付はできないのか。

▼中澤巨建設農政担当課長



生産者が銀不老豆等を卸したことに對し、支払うお金を貸し付けるものである。生産者へ支払った後、豆は商品化して販売し、その分が補てんされ、その後貸付金を町へ返していただく趣旨である。

補助金の交付については、今後生産組合の動向を見ながら検討することだと考える。

▼小川智也議員

新規就農者育成総合対策事業費補助金について説明を。

▼中澤巨建設農政担当課長

令和3年度までは農業次世代人材投資事業費補助金であったが、名称を変更したものである。経営が不安定な就農直後の農業者に対する3年間の支援に変更はないが、新たに経営発展支援事業として、経営開始から3年までの農業者を対象に、機械を導入するための支援が追加されている。

▼小川智也議員

負担金に林業担い手育成事業費補助金が計上されていないが。

▼前田典彦交流林政担当課長

森林環境整備総合支援事業費補助金を新たに計上している。これは森林環境譲与税を活用しての事業になるが、その中に林業担い手育成事業を統合している。

▼前野由和議員

オリンピック・パラリンピック提供木材再利用事業委託料に1,200万円計上している。学校の一部再利用する説明は受けたが、それ以外にも予定はあるのか。

▼前田典彦交流林政担当課長

保育所での再利用も考えていて、ままごとハウス、ノベルティ等を作成する予定であるが、今後内容も検討する。



オリンピック・パラリンピックで使用された木材

▼藤丸高德議員

町制施行50周年イベント補助金について、どのようなイベント事業を行うのか。

▼前田典彦交流林政担当課長

当初、令和4年4月に50

周年を祝つ式典やアトラクションとして、三山ひろしさんにおいでいただいたり開催する予定だったが、コロナ禍でもあり延期になった。今後、コロナ感染症の状況により日程調整をして開催する予定である。

▼三谷よし恵議員

空き家活用事業費補助金については、空き家所有者に長期的に貸してもらつたということ、4棟分計上しているが、見込みはあるのか。

▼前田典彦交流林政担当課長

今後空き家を探していく予定である。

▼小川智也議員

中間管理住宅改修工事費の説明を。

▼前田典彦交流林政担当課長

移住定住の促進に向け町が所有する物件、または借り受ける空き家を賃貸住宅に整備する費用である。1棟の上限額が932万4千円、これを4棟分計上して

いる。

▼藤丸高德議員

橋梁長寿命化修繕点検委託料について、町が管理をする町内の橋梁なのか。また国道32号線及び国道439号線も含まれるのか。

▼中澤巨建設農政担当課長

町が管理をする町道の橋梁である。国道等については、国土交通省等で管理を行っている。

▼藤丸高德議員

NTT宿舍等借上料を計上しているが、町営住宅その他借り上げる住宅棟の利用率は。

▼西村佳子住民生活課長

NTT宿舍は、老朽化により使えない部屋が6戸あり、それを省けば100%である。町営住宅及び町住宅は、NTT宿舍の6戸を除き101戸に対し95戸が入居していて入居率は94%である。

▼藤丸高德議員

ホームステイ宿泊先謝礼について、コロナ禍で入国後、何日かの待機期間もまだあると思うが、計画どおりできるのか。

▼北村邦彦教育次長

現時点ではオーストラリアからの入国に関して制限があるので、3年前までのような実施は難しいと思う。ただ、令和4年度内に実施できればと考え計上している。

▼三谷よし恵議員

給食センターの解体工事について予算計上されているが、跡地の利活用と旧大田口保育所もかなり老朽化しているが、今後どうするのか。



取壊し予定の大豊町学校給食センター

▼大石雅夫町長

利活用について、現時点では公営住宅等長寿命化計画等の策定を行ってからになる。旧大田口保育所については取り壊したい。

▼三谷よし恵議員

スポーツ大会記念品とあるが、どのような大会を開催し記念品は何なのか。

▼北村邦彦教育次長

剣道大会、柔道大会のメダルである。

▼前野由和議員

国保税については県下統一すると県が発表している。本町の場合は5年間の計画で調整するのであまり高くなっていないがその理由は。

▼西村佳子住民生活課長

県内どこにいても同じ保険料で同じ医療が受けられるように、国保料については、県下統一に向けた方向性が示され作業を行うことになった。現在第2期目であるが、昨年度から本町は

納付金と歳出実績を見込んで保険税を試算し、県の算定保険料と比較検討をしている。

当初、県は令和6年度に完全統一を目指していたが、令和12年度に変更し6年間の延期になった。そのことにより、保険料については県の統一算定保険料には追いついていないが、毎年度、現状に見合った保険料を試算していく。現在早急に上げることはないが、今後保険料を上げていく必要性も出てくると考える。

▼藤丸高德議員

令和4年度の簡易水道事業について、令和3年度より予算が増額になった理由は。

▼西村佳子住民生活課長

区域拡張により、川戸地区から安野々地区へ簡易水道を引く新たな工事を計画している。また、令和5年度から公営企業会計という新たな会計に移行するため、委託費を計上している

の主な理由である。

▼佐藤徳治議員



令和4年度から消防団事務の一部を嶺北広域行政事務組合で共同処理することに伴い、団員の年額報酬及び出勤報酬が統一されることについて、年額報酬は部長と班長が同額で、しかも団員との年額報酬の差があまりにも少なく違和感を感じるが、どういった場でのように議論されたのか。

▼下村賢彦副町長



まず嶺北4町村による事務共同処理について、嶺北消防及び各町村等の消防主任会で議論され、その後各町村の消防団長及び副町長

等による、嶺北広域行政事務組合消防審議会を設け、その中で報酬額やその他消防団事務の共同処理の内容について審議を行ってきた。

消防審議会は2月15日、第4回消防審議会において、これまでの経緯と最終的な事務分掌案の確認及び各町村の消防団条例を改正すべき内容等を議論し決定したものである。

▼佐藤徳治議員

嶺北の他の3町村では、問題なく議案がそれぞれ提出されているのか。

▼大石雅夫町長

団員の年額報酬及び出勤報酬については、嶺北4町村が同一にする消防審議会で決定しているので、その意見を尊重していただきたい。

町政を問う（一般質問）

問1

答

大杉農村広場について
教育施設計画時点から農村広場の面積減少について
駐車場建設場所の変更による

▼佐々木文三議員



教育施設建設計画時の農村広場についての説明があった。しかし、計画時の農村広場の面積と、完成後の面積を比較して狭くなっているが、その理由は。

▼鎌倉仁教育長

当初計画では、体育館横の道路川沿いに差し掛けの駐車場を建設する予定であったが、建設費が当初の想定より増額の見込みとなり、保育所施設と農村広場の間に現在の駐車場を建設

し駐車スペースを確保したため、その分狭くなった。

▼佐々木文三議員

計画が変更になったことは、社会体育施設を利用されている関係者に説明をしたのか。

▼鎌倉仁教育長

工事の発注する段階では、説明会は開催しておりませんでした。誠に申し訳ありません。

▼佐々木文三議員

農村広場は、今までのように社会体育が自由に使えるのか。

▼鎌倉仁教育長

義務教育学校もグラウンドとして使用するため、あ



改修された大杉農村広場

る一定の制限はあるが、学校施設と社会体育施設と共有しながら使用していただきたい。

問2 人口減少について

地区長に地区管理をしてもらってはどうか

答

今後の検討課題である

▼佐々木文三議員

地区長が現在80人以上おられるが、地区の世帯数も少なくなってきた。地区の編成を見直して、地区の報酬を上げ、地区のお世話をしてもらってはどうか。

▼大石雅夫町長

地区の編成は現在考えていない。現在の取り組みは、複数集落での活動を支援する方向で行っているが、これから地区が縮小していくことも考えられる。今後の検討課題である。

問3

HPVワクチンの定期接種について
接種機会を逃した方への対応は

答

本年4月から救済措置を実施する

▼三谷よし恵議員

子宮頸がんワクチンを平成25年4月に厚生労働省が積極的な接種を推奨した。その後、体調不良になる事例が多く報告され、積極的な接種が差し控えられてい

たが、令和4年4月に厚生労働省から、ワクチンの積極的な接種の呼びかけが再開され、公費負担で接種ができるようになった。この8年間の対象者は何名で、何名の方が接種を受けたのか。

▼大石雅夫町長

開始からわずか2カ月程度で積極的勧奨は差し控え

種したからといって、罹患しないこともないので、その後の子宮頸がん等の検診も合わせての広報を行うべきだと考えるが。

▼大石雅夫町長

ワクチン接種以後の対応等については、議員のご指摘どりの方法で進めるべきだと考える。

問4

可燃ごみ指定袋について
小さいサイズの可燃ごみ指定袋を作ってもらいたい

答

今後検討したい

▼三谷よし恵議員

可燃ごみ指定袋について、今のものより小さいものを作ってもらいたい。今までに検討された経過はあるか。

▼大石雅夫町長

平成29年頃、大中小3種類ぐらい作ってはどうかという提案もあった。購入はごみ袋購入基金160万円の中で運用しており、1種類の可燃ごみ指定袋を発注する場合と3種類発注する

▼三谷よし恵議員

本町の住民で町外に居住している方のワクチン接種はどのようになるのか。

▼村岡節地域福祉課長

住民登録がある自治体へ申し込みをしていただき、自治体から居住している自治体へ接種依頼をする予定である。

り、可能になるところもでてくるので、今後検討したい。



問5

保育士等処遇改善臨時交付金申請について
本町は処遇改善したのか

答

処遇改善の対象とならない

▼前野由和議員



コロナ禍において、保育士等従事者の役割と負担に対して見合う評価と処遇になっていないと指摘され、「コロナ克服・新時代のための経済対策」が令和3年11月の閣議で、収入を3%程度引き上げる措置が決定された。本町においても国から交付申請の依頼があったと思うが対応は。

▼鎌倉仁教育長

本町の町立保育所の保育士給料は、一般行政職給料表で給料算定を行っており、今回処遇改善の対象と思われる職員は、他の職員と給与面で乖離のある状況とはなっていない。また、会計年度任用職員についても、町が雇用する他の職種の会計年度任用職員と比べても、一定以上の水準の給与となっているので、処遇改善の対象とならないと判断した。

町立以外の保育所についても実施の有無を確認した

問6

森林環境譲与税について
趣旨に基づいて活用しているか

答

森林整備をしっかりと進めていく

▼前野由和議員

令和2年度の森林環境譲与税の使途は、趣旨に基づいて活用したか。

▼大石雅夫町長

町内での森林整備をしっかりと進めていくことを念頭に施策を実施している。

▼前田典彦交流林政担当課長

具体的には、林業事業体都希望する森林整備予定地での意向調査を実施し、計

表で算定を行っているので交付申請はしていない。

画地内での森林施業地の拡大や、林道や作業道等の路網設置の同意を得た上で、新たな路網の開設を行いながら未整備森林の着手に努めている。

令和2年度は、意向調査委託、森林環境整備事業、森林整備意欲向上促進事業等がある。今後は、林業事業体や森林所有者の要望も聞きながら、新たな事業の取り組みをしていくかどうか

問7

「2・4・5T系」除草剤埋設廃棄について
速やかな撤去を要望する

答

住民の安心、安全のための要望を続けていく

▼前野由和議員

「誰も知らない日本の枯葉剤」という番組で、林野

庁は全国54力所の国有林にベトナム戦争で使われた猛毒の「2・4・5T系」除

が検討していく。

▼前野由和議員

これを見る限り、今までの事業に対しての補てんになっていると見受けられる。趣旨に基づいて新たな事業、新たな展開をしていくことが望ましいのではないか。

▼大石雅夫町長

必要だからその事業に追加投資をしているが、今後は新規事業も考えていて、その中には路網施設等の整備が入ってくる。通常路網整備になると作業道が主体になるが、作業道に橋梁を架ける場合は森林環境譲与税を使う考えである。

草剤が埋設されていると回答した。その中大豊町もあるが、林野庁から連絡があったのか。また町は確認したのか。

▼大石雅夫町長

嶺北森林管理署に問い合わせをして説明を受けた。

埋設された薬剤は、町内の2カ所に埋設されており、内1カ所については、昭和60年に掘り起こしをした上で処分されたということである。もう1カ所は埋設した状態であり、定期的な経過観察を行っていて、場所については大豊町立川仁尾ヶ内地区奥の国有林内と

いうことである。
町としては住民の安心、安全確保のため、速やかな撤去を要望し、森林管理署からも将来的に適切な処理を行えるよう林野庁と検討していくという回答を得ているが、今後も要望を続けていきたい。

問8

答

住宅建設について
住宅はどこへ建てるのか

令和4年度中に計画の方針を固めたい

▼前野由和議員

今後住宅をどこへ建てるのか、それにより将来の町の在り方が変わってくる。青写真は描いているか。

▼大石雅夫町長

現在、公営住宅等の長寿命化計画の作業を行っていて、その結果により判断したい。令和4年度中に計画の方針を固めたい。

問9

答

町政諮問会議について
委員はどのような基準で選考しているのか
内容に応じ適任の委員を選考している

▼前野由和議員

いろんな審議会や検討委員会、諮問会議があるがこの委員の選考基準はどのよ

うにされているのか。また公共交通諮問会議はどのようなのか。

問10

答

文化政策を問う
今後の小砂丘忠義資料保存について
今後も大豊学園図書室での展示を行う

▼前野由和議員

大豊学園開校に伴って、図書室に小砂丘忠義資料コーナーが設けられているが、非常に狭く、それを一般公開すると誰でも自由に出入りができ、学校の安全は保たれないのでは。

▼鎌倉仁教育長

設置場所については、校舎の実施設計を行う段階でスペースがとれなくなり、図書室の一角に展示となったが、今後も図書室で展示したい。

安全性の確保について

があり、意見や要望などはヒアリングを行い、それを委員に伝えている。

▼前野由和議員

公共交通諮問会議には、タクシー業者は委員にならないのか。

▼大石雅夫町長
運行業者については、町と利害関係があるので、委員としての発言については問題があると考ええる。ただ、意見を聞くことはできると思う。



小砂丘忠義資料展示コーナー

問11

答

消費税のインボイス制度導入について
シルバー人材センター会員に影響がでてるが
今後検討していく

▼前野由和議員

消費税にインボイスが導入されると、シルバー人材センター会員等は事業主に

該当になる。町が負担額を補助するのか、それとも事業者登録をしてもらうのか。

▼大石雅夫町長

令和5年10月消費税において、インボイス制度が導入されることは決まっている。嶺北シルバー人材セ

ンターでも現在検討しているが、本町においても嶺北3町1村の中で協議を進めていきたい。

問12

答

町長の政治姿勢について
集落活動維持についてどう考えるか
大豊町全体を地域としての方策を実施したい

▼重森一宗議員



今議会提案理由の中で町長部局10項目、教育委員会5項目の重点施策の説明を受けたが、提案理由説明の冒頭で、『笑顔で暮らせる地域を目指して』を基本姿勢としている。町長はこの言葉にどのような住民生活を描いているのか。

▼大石雅夫町長

主役である町民が、町と力を合わせて、環境世紀にふさわしい元気な山村の実

現に向けて積極的に取り組むことを約束するものである。

具体的には、夢を育む子育て、教育環境を目指す。生活の安全、安心、快適を目指す。住民と協同する町を目指す。

また、大豊のブランドを活かした産業施策。地域まるごと包括支援センター設置など、大豊町に住む全ての人の対して、ニーズに応じた適切な支援を行っている。一人一人が自分らしく生きることをサポートする。これを目指し世代や分野の垣根を越えた包括的な支援体制づくりを構築して

いく。

それには地域で皆が助け合う。地域を皆が守る。地域を皆で元気にする。この3つを基本の取り組みと考えている。

▼重森一宗議員

地域とは集落と集落の集合体であり、その集落だけでは維持できなくなった現状がある。地域でその傘下である集落を守るといつことで理解してよいか。

▼大石雅夫町長

私が言う地域は、集落も地域であり、複数の集落が協同するのも地域であり、大豊町も地域だと思つ。小さいところから大きいところへの転換も必要だと思つが、まずは集落から始まり、大豊町全体を地域としての方策を実施したい。

▼重森一宗議員

選挙権を行使することは、町民として一個人としての最大の役割を果たすことに繋がると理解している。本町における最近の投

議会からのお知らせ

■訃報

自宅療養されておりました小笠原妙子議員が4月16日ご逝去されました。

故小笠原妙子氏は、平成28年11月6日に大豊町議会議員初当選以来、通算5年5カ月余にわたり議員活動を続けられ、その間、教育民生常任委員会委員長、広報編集特別委員会副委員長、再生可能エネルギー対策調査特別委員会副委員長の要職を務め、その功績は顕著で健全な地方自治の発展、町政の進展に尽力されました。生前のご功績をたたえとともに、安らかなご冥福をお祈り申し上げます。

議長 重森一宗



委員会の動き

令和4年3月18日
総務産業建設常任委員長 上池如夫

森林施業地状況調査及びほ場整備地状況調査

今回、農林業施策調査として森林施業地の状況及び、ほ場整備の取り組み状況を視察した。
まず森林施業地については中村大王地内の町有林、3.5haの皆伐地を視察し、担当職員から事業について説明を受けた。工期は、令和3年8月～令和4年1月、委託先は大豊町森林組合である。搬出した原木は、主にヒノキ材で用材用837m³、パルプ用247tであり、委託料を差し引いた事業収益は約1,240万円であった。原木市場価格は令和3年6月頃から上昇し、現在もその状態が続いているようだ。また来年度はこの皆伐地には再造林を行う計画があるとのこと。

今後も原木増産体制の強化を図り、再造林に積極的に取り組み持続可能な森林づくりを望む。



森林施業地の視察

次に穴内地区の小規模ほ場整備事業地を視察し、担当職員から説明を受けた。事業地は、4枚の田を2枚に整備したもので、補助率は事業費の3/4以内であり、補助限度額100万円以内である。また重機等レンタル事業もあり、農地にトラクターや運搬機が出入りできるよう、重機を補助事業者が借りて、進入路を拡張整備する際の借上料を補助するもので限度額は20万円である。今年度のほ場整備は7件を実施予定している。



小規模ほ場整備地の視察

この事業を通じて農地を守り、また地域が守られることに繋がるのでこれからの成果を期待する。

編集後記

新緑の季節になり農作業も忙しくなってきました。

心配な新型コロナウイルス感染の猛威は続いています。大豊町内においては、高齢者の3回目のワクチン接種も大体終わり、幸いなことに感染者もほとんどいませんが、衛生面には気を緩めてはいけません。

教育面においては、令和4年度から小学校、中学校が一貫教育になり大豊学園が開校し、大杉保育所も同じ敷地内に移転しました。今後の学力高揚に期待いたします。

私たち広報編集特別委員は、今後も読みやすく愛される紙面の編集に努めますのでよろしく願います。

西村 正尚

議員提案による決議（賛成者・全員）

ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議

決議案提出者 佐藤 徳治 議員
提出賛成者 上池 如夫 議員

2月24日、ロシアは、ウクライナへの侵略を開始した。このようなロシアの行動は、明らかにウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章の重大な違反である。

力による一方的な現状変更は断じて認められない。この事態は、欧州にとどまらず、日本が位置するアジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねない極めて深刻な事態である。

大豊町議会は、ロシア軍による侵略を最も強い言葉で非難する。そして、ロシアに対し、即時に攻撃を停止し、部隊をロシア国内に撤収するように強く求める。

政府においては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、国際社会と緊密に連携しつつ、対話と交渉による平和的解決が図られるよう尽力することを強く訴える。

以上、決議する。

大豊町議会

大豊町職員等名簿

令和4年4月現在

(兼)・・・兼務 (併)・・・併任 (再)・・・再任用 太字・・・異動
(会)・・・会計年度任用職員

町長・・・・・・・・・・大石 雅夫
副町長・・・・・・・・・・下村 賢彦

出 納 室

会計管理者(兼出納室長) 原 精一
主事・・・・・・・・・・上村絵利加

総 務 課

NTT☎72-0450 (代表)
ピカラ光72-0850 (代表)
FAX 72-0474

議案等／人事／福利厚生／入札審査

企画財政班

町政総合計画／各種計画策定・事業推進／広域行政／統計調査／公共交通／町政諮問会議／陳情・要望／情報公開制度／個人情報保護制度／財政計画／予算／公有財産管理／職員給与／集会所／指名願収受／土地取引／ふるさと納税／テレビ共同受信施設／名義後援／県民手帳／総合ふれあいセンター管理

総務防災班

庁舎・農工センター管理／公告式／公印／儀式・表彰／文書管理／公用車／交通安全対策／消防・防災・防犯／自衛官募集委任事務／国民保護／区長会

地域支援班

まると包括支援センター／地域支援事業／高齢者相談・支援／介護予防／在宅介護／高齢者虐待防止・成年後見／要支援者ケアプラン／認知症／消費者行政

福祉介護班

社会福祉／民生委員・児童委員／災害援護／戦傷病者・戦没者遺族援護／高齢者・障害者福祉／虐待防止・権利擁護／生活保護／母子・父子・寡婦福祉／児童手当／福祉医療／行旅病人／人権擁護・啓発／男女共同参画／要保護児童対策／交通弱者対策／ふれあい住宅管理／高齢者住宅改造・在宅要介護者支援手当／介護保険料／要介護認定／介護給付費／介護保険適正化事業／事業所指定管理

健康づくり班

保健衛生／各種健診・がん検診／健康づくり／結核・感染症予防／無医地区診療／献血推進／予防接種／食生活改善／妊娠届書受付・母子保健／保健指導／子育て世代包括支援センター／母子保健／犬・猫・動物愛護

課長《保健師》(再)・・・・村岡 節
課長補佐・・・・・・・・・・都築 広行
課長補佐・・・・・・・・・・岡崎 美佐
主事《保健師》・・・・・・・・永森 萌美
(県須崎福祉保健所へ出向)

／総合教育会議／庁内情報処理システム管理／情報化推進／地域担当・地域情報収集／広報・広聴／集落支援(みんなで支える郷づくり事業補助金)／条例／契約／森林火入れ

課長・・・・・・・・・・平石 稔
課長補佐・・・・・・・・・・高樽 かよ
主幹・・・・・・・・・・川崎 誠
(県計画推進課へ出向)

企画財政班

班長・・・・・・・・・・小笠原梨方
主事・・・・・・・・・・井上 真侑
主事・・・・・・・・・・田岡 隼一
主事・・・・・・・・・・小松 彩夏

総務防災班

班長・・・・・・・・・・長谷川拓史
主幹・・・・・・・・・・笹岡 建作
主事・・・・・・・・・・猪野 可奈
主事・・・・・・・・・・吉田美紀菜
主事・・・・・・・・・・兵頭 翔太
主事・・・・・・・・・・市田 彩香
主事補・・・・・・・・・・大山 蓮
集落巡視員(会)・・・・・・秋山 譲二
集落巡視員(会)・・・・・・上池 悦水
集落巡視員(会)・・・・・・小笠原政伸
集落巡視員(会)・・・・・・岡本 明久

地域支援班

班長《保健師》・・・・・・・・平石 典子
主事《社会福祉士》・・・・・・高岡 桜
主事《保健師》・・・・・・・・森本 千織
主事《県派遣保健師》・・・・小原 彩未
集落内点検見守り(会)・・上池百合子
集落内点検見守り(会) 小笠原登美代
集落内点検見守り(会) 松岡 順子
介護支援専門員(会)・・・・佐々木宏昌
介護支援専門員(会)・・・・都築 稔子

福祉介護班

班長・・・・・・・・・・岡崎 智樹
主幹・・・・・・・・・・小松 久美
主幹・・・・・・・・・・石川 万記
主幹《社会福祉士》・・・・・・永吉 是幸
主事・・・・・・・・・・田岡 栞
主事・・・・・・・・・・小森 紳
主事補・・・・・・・・・・都築 利弥
介護認定調査員(会)・・・・岡本 由美

健康づくり班

班長・・・・・・・・・・下村 澄
主事《保健師》・・・・・・・・津野 亜里
主事・・・・・・・・・・安岡 佑
主事《保健師》・・・・・・・・川田 芽生
管理栄養士(会)・・・・・・松岡 政子
保健師(会)・・・・・・・・・・藤田 わか
事務補助員(会)・・・・・・小笠原眞由美
(ふれあいセンター勤務)

産業建設課

NTT☎72-1021・0453
ピカラ光72-0853
FAX 72-1613

運転手(会)・・・・・・・・・・吉村 稔
運転手(会)・・・・・・・・・・北村 栄治
清掃員(会)・・・・・・・・・・北窪 利光
清掃員(会)・・・・・・・・・・西村 恵子
清掃員(会)・・・・・・・・・・西山 健二
(ふれあいセンター勤務)

住民生活課

NTT☎72-0452
ピカラ光72-0852

税務・環境・住宅総合調整／特別会計事業

保険窓口班

戸籍／住民基本台帳／印鑑登録・証明／特定永住者・中長期在留者住居地届出／人口動態統計調査／自動車臨時運行許可／個人番号カード交付／電子署名／国民健康保険／特定健康診査／後期高齢者医療／国民年金／埋火葬許可／窓口センター業務

税務班

町県民税／固定資産税／軽自動車税／国民健康保険税／法人住民税／たばこ税／税務関係諸証明／固定資産評価／土地家屋台帳／原動機付自転車・小型特殊自動車標識交付／滞納整理

環境水道班

環境保全・美化／浄化槽／ごみの収集／不法投棄／リサイクル啓発／墓地／住宅／簡易水道管理／簡易給水施設・飲料水供給施設

砂防／治山治水

建設班

公共土木施設／農林業用施設／河川施設／がけくずれ防災／法定外公共物／生活道

地籍調査班

地籍調査

地域振興班

林業／鳥獣被害対策／おおとよ創生／再生可能エネルギー／産学官連携(地方創生)

産業振興班

農業／畜産業／水産業／地域再生／公的支援法人／産学官連携(産業)／中山間地域等直接支払制度

交流推進班

地域間交流／産業振興／観光振興／拠点観光施設管理／商工業振興／企業誘致／移住／産学官連携(交流)

建設班

課長(建設農政担当)・・・・中澤 亘
課長(交流林政担当)・・・・前田 典彦
課長補佐(兼地籍調査班長)・・・・宮岡 秀学
課長補佐・・・・・・・・・・浦川 尚樹

建設班

班長・・・・・・・・・・小松 隆章
主幹・・・・・・・・・・杉本 智昭
主幹・・・・・・・・・・森本 啓介
主事・・・・・・・・・・近藤 瀬文

地籍調査班

課長・・・・・・・・・・西村 佳子
課長補佐・・・・・・・・・・茂松 静子
班長・・・・・・・・・・前田 恵美
主査(再)・・・・・・・・・・関口 穂積
(窓口センター勤務)

保険窓口班

主事・・・・・・・・・・秋山英太郎
主事・・・・・・・・・・川村 佐恵
主事・・・・・・・・・・三谷 桃加
主事補・・・・・・・・・・高岡 芽生
レセプト点検員(会)・・・・上村 圭子

税務班

班長・・・・・・・・・・都築 朋枝
主事・・・・・・・・・・西口あゆみ
主事・・・・・・・・・・三浦 遼太
主事補・・・・・・・・・・畠山 和樹

環境水道班

班長・・・・・・・・・・吉田 雄造
主幹・・・・・・・・・・横山 美鈴
主事・・・・・・・・・・澤 一樹
主事・・・・・・・・・・三谷 将也
主事・・・・・・・・・・信高 康史
収集業務員(会)・・・・・・秋山 尊英
収集業務員(会)・・・・・・上地 信
収集業務員(会)・・・・・・植村 和敏
収集業務員(会)・・・・・・西村 淳
収集業務員(会)・・・・・・毛利 義文
収集業務員(会)・・・・・・笹岡 繁男

地域福祉課

NTT☎72-0451
ピカラ光72-0851

主幹・・・・・・・・・・下村 高史
主事・・・・・・・・・・藤原 裕太
主事・・・・・・・・・・小笠原 豊

産業振興班

班長・・・・・・・・・・永野 尊教
主幹《県から》・・・・・・安藤 潮
主事・・・・・・・・・・兵頭このか
主幹(再)・・・・・・・・・・河野 智子
(ゆとりファーム派遣)

地域振興班

班長・・・・・・・・・・佐藤 顕
主幹・・・・・・・・・・石川 裕之
(兼大豊町森林組合へ派遣)

交流推進班

班長・・・・・・・・・・長谷川静香
主査・・・・・・・・・・久保 竜太
(土佐れいほく観光協議会へ出向)
主事・・・・・・・・・・山崎 明
集落支援隊(会)・・・・・・中岡 邦夫
地域おこし協力隊員(会) 戸田 祐介
(大豊町社会福祉協議会へ派遣)
地域おこし協力隊員(会) 竹松 政和
(集落活動支援センター
そばの里・立川へ派遣)
地域おこし協力隊員(会) 岡本 裕太
(大豊ゆとりファームへ派遣)
地域おこし協力隊員(会) 谷口 翔平
(猪鹿工房おおとよへ派遣)
地域おこし協力隊員(会) 宮下 桃子
(猪鹿工房おおとよへ派遣)
地域おこし協力隊員(会) 宮下 桃子
(ゆとりすとパークおおとよへ派遣)

まると包括支援センター通信

★大豊町のお達者さん紹介コーナー★

【毎日のウォーキング】

「毎日、朝6時頃から近所を30～40分ウォーキングしています。歩く前は、15分程度、手足をストレッチしてから歩くようにしています。ウォーキングは、20年以上続けていて雨の日以外は毎日、必ず歩いています。体の健康のために、毎日続けることに意味があると思っています。」

にしむら ひろいち
東土居 西村 浩一さん (90)



【継続することが大切】

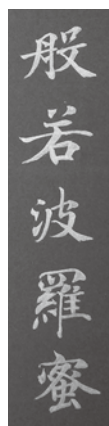
「書道はとても集中力がいらいます。般若心経は、一度に書き上げることが難しいので、2～3回に分けて書いています。一度書き始めると朝から昼くらいまでずっと続けて書いています。金泥で書くのは、普通の墨汁で書くより時間がかかります。」

【趣味の書道を続けています】

「父親がやっていたことをきっかけに20代の頃から長年、書道をしています。しかし、一昨年、病気をして入院しました。退院後は、ほとんど寝たきりの状態になっていて自分で洋服のボタンを留めることもできなくなり、自分の名前を書くことも難しい状態でした。それでも、趣味の書道を続けたいと思い、リハビリに励み字を書く練習も続けました。今年、広島県のふれあい書道展に出品し、約1万9,000点の中から筆都(ひつと)大賞をいただくことができました。これからも元気なうちは、趣味の書道を続けたいと思っています。」



少し拡大すると



今回の入選でいただいた記念品の盾だそうです。

実物大でお見せすることができないのが残念ですが、畳一枚分くらいの大きな作品です。金色の墨汁で書かれています。



引き続き、取材を続けていきたいと思っています。自分のためにしていること(運動、散歩、栄養、趣味の活動等)をぜひ、地域支援班までご連絡ください。自選、他選は問いません♪

問い合わせ先 地域福祉課 地域支援班

大募集

教育委員会

NTT ☎ 72-11031

ピカラ光 72-10850 (代表)

FAX 72-11032

学校/保育所/放課後子ども教室/子育て支援/ゆとりすとチャレンジ塾/スポーツ奨励金/少年育成センター/社会教育/公民館/婦人会/図書/成人式/文化・芸術/文化財保護/社会体育/ゆずバス

教育長 鎌倉 仁

教育次長 北村 邦彦

次長補佐 小松 倫

副参事《保育士》(兼保育所長) 鎌倉 真紀

副参事《保育士》(兼保育所副所長) 山本 奏

研修指導員 沼 久美子

【入づくり班】

班長 宮岡佐知子

主幹 信高 愛

主幹 笹岡 幸子

主幹 杉本 晃代

一般事務員(会) 都築 清

スクールソーシャルワーカー(会) 本山 賀代

【大豊学園勤務】

国際交流員(CIR・会) マーカス・ウィン

外国語指導助手(ALT・会) バンホン・チェン

教員(会) 刈谷 純

特別支援教育支援員(会)

特別支援教育支援員(会) 西村 三知

特別支援教育支援員(会) 宮川友利子

特別支援教育支援員(会) 久武真由美

特別支援教育支援員(会) 簡井 直子

図書支援員(会) 竹政三世子

校務支援員(会) 三谷 美貴

学校給食調理場

主幹(調理) 山崎由利子

技術員(調理) 濱田 梓佐

調理師(会) 藤原 幸子

調理師(会) 坂本由加利

給食調理員(会) 西山 恵子

給食調理員(会) 秋山 咲子

給食調理員(会) 西谷 美代

給食調理員(会) 小笠原守美

給食調理員(会) 都築 寿美

給食調理員(会) 都築 寿美

主査《主任保育士》 上村 和恵

主幹(調理) 小笠原佳世

主幹(調理) 三谷 由香

主幹《保育士》 中西 広香

主幹《保育士》 秋山 武永

主幹《保育士》 小笠原春美

主幹《保育士》 岡林 早記

主幹《保育士》 田中 知紗

主事《保育士》 河野 由希

主事《保育士》 坂本 百花

主事《保育士》 島内 衛男

主事《保育士》 小笠原沙紀

技術員(調理) 杉本 昇瑚

保育士(会) 上村 恵子

保育士(会) 上村 志保

子育て支援員(会) 三谷まゆみ

調理師(会) 笹岡 万亀

調理師(会) 長田 群子

給食調理員(会) 泉 浩子

所長(兼) 鎌倉 仁

補導専門員《県職員》 森 一芳

事務職員(兼) 信高 愛

選挙管理委員会

書記(併) 平石 稔

書記(併) 高樽 かよ

書記(併) 長谷川 拓史

書記(併) 小笠原梨方

書記(併) 笹岡 建作

書記(併) 猪野 可奈

書記(併) 井上 真侑

書記(併) 兵頭 翔太

書記(併) 市田 彩香

書記(併) 田岡 隼一

書記(併) 小松 彩夏

農業委員会

事務局長(併) 永野 尊教

書記(併) 兵頭このか

監査委員事務局

事務局長(併) 三谷 裕一

固定資産評価審査委員会

書記(兼) 前田 恵美

議事事務局

事務局長 三谷 裕一

書記(併) 猪野 可奈

退職者等

(3月31日付)

村岡 節

溝渕 幸声(大豊学園へ)

森 和美(岡豊小学校へ)



おせわになりました。

★ピカラ光でんわの番号について

人事異動に伴う組織編成に伴い、各課につながるピカラ光でんわ(ダイヤルイン)の番号が変わる可能性があります。広報誌ゆとりすと6月号に改めて掲載いたしますので、そちらをご確認ください。

教育委員会だより

大豊学園ようこそ！

令和4年度から赴任された教職員を紹介します

溝渕 幸声 みぞぶち こうせい 教頭先生

令和2年4月より4年3月末までの2年間、大豊町教育委員会でお世話になりました、溝渕幸声と申します。この2年間、大豊学園の開校に向け、保護者の皆さま方や地域の皆さま方に大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

本年4月より大豊学園（後期課程）の教頭として赴任することとなりました。これから、笑顔で活気あふれる大豊学園、地域とともにある大豊学園をつくっていけるよう、児童・生徒、教職員とともに全力で取り組んでいきたいと思ひます。今後ともどうぞよろしくお願いいたしします。

鈴木 薫子 すずき かおるこ 教頭先生

本山町立本山小学校から大豊学園に赴任してきました、鈴木薫子と申します。大豊町の美しい自然や歴史、文化を感じながら、木の香りに包まれた素敵な校舎で、子どもたちと共に頑張っていきたいと思ひます。また、大豊学園では1年生から9年生の子ども達と関わる事ができるので、とても楽しみにしています。どうぞよろしくお願いしします。

三井 利之 みつい としゆき 先生

須崎市立朝々丘中学校から大豊町立大豊学園に赴任してきました。三井利之です。初めてのことばかりで慣れないこともたくさんありますが、自然豊かな大豊の地で勤務できることがとても楽しみです。子ども達の出会ひを大切に、精一杯頑張りたいと思ひます。よろしくお願いしします。

島内 聖司 しまのうち せいじ 先生

いの町立枝川小学校より異動してきました、島内聖司と申します。大豊町は初めてで、慣れないこともたくさんあるかとは思ひます。子どもたちとともにたくさんのことを学び、精一杯頑張っていきたいです。どうぞよろしくお願いしします。

浅野 成美 あさの なるみ 先生

令和4年度から新規採用となりました、浅野成美と申します。出身は土佐清水市です。初めてのことばかりですが、木の優しい香りに包まれた新校舎で子供たちと共に学び成長していきたいと思ひます。全ての新しい出会ひを大切に、精一杯頑張ります。よろしくお願いしします。

成岡 栞 なるおか しおり 先生

本大豊学園で新規採用になりました、成岡栞と申します。新しくスタートする大豊学園に携われることを嬉しく思ひます。初めてのことばかりで、分からないことがたくさんありますが、皆様にご指導頂きながら精一杯頑張ります。子どもたちと一緒に学び、成長していきたいと思ひます。よろしくお願いしします。

町内保育所・大豊学園の園児・児童・生徒数

	大豊学園		大杉保育所	豊永保育所
1年生	17	0歳	0	0
2年生	10	1歳	6	1
3年生	19	2歳	4	7
4年生	12	3歳	5	1
5年生	11	4歳	13	6
6年生	13	5歳	10	1
7年生	13	小計	38	16
8年生	11			
9年生	5			
小計	111			

令和4年4月1日現在



(株)第一コンサルタンツ
代表取締役社長 右城 猛 様 (写真右)

新1年生へ
えんぴつをいただきました！

教育委員会だより

令和4年4月6日（水）



大豊町立大豊学園が開校しました！！

4月6日に、新しく義務教育学校となる大豊町立大豊学園の開校式が、児童・生徒、教職員、保護者、地域の皆さま、関係者が参加し、開催されました。

大豊町の国指定重要無形文化財である永渕神楽保存会の皆さんによる永渕神楽の演舞から始まり、開校記念式典が行われました。

大石町長からの力強い開校宣言の後、鎌倉教育長より初代岡村校長先生に新しい学園校旗が授与され参加者に披露されました。岡村校長先生からは、「新しい歴史の扉がここに大きく開かれた。地域と共に歩み、地域に愛される学校を目指す」との祝辞がありました。

式典のなかでは、新しい大豊学園の校歌を作曲していただいた高知大学前田教授のピアノ伴奏のもと児童・生徒で初めてとなる学園の校歌を全員で力強く斉唱しました。

生徒会長の門田愛奈さんからは、「ふるさと大豊町を大切にしながら自分の可能性を伸ばし、学園生活をより充実したものにしていきたい」と誓いの言葉がありました。

式典後の第2部では、藤川球児氏による「夢を大切にする生き方」と題しての講演会と、児童・生徒とのトークセッションが行われました。藤川氏からは、「自分は絶対こうなりたい」という夢を持つ、夢をみつける天才になってほしいという熱いメッセージをいただきました。

午後からは、後期課程となる6年生・7年生のステージ進級式が行われました。

教育委員会といたしましても地域とともにある大豊学園、地域に愛される大豊学園となるよう、学園と連携・協働のもと取組を進めていきたいと思っております。今後とも皆さまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたしします。ご参加いただきました保護者の皆さま、地域の皆さまありがとうございました。



学園校旗授与・披露



生徒会長 門田 愛奈さん
誓いの言葉



初めての全校児童・生徒による校歌斉唱



ステージ進級式

大豊町地域子育て支援センター「よちよち」

【5月の予定】

月	火	水	木	金
2	よちよち	3	4	5
9	よちよち	10	11	12
16	よちよち	17	18	19
23	よちよち	24	25	26
30	よちよち	31		

【場所】大杉保育所内

【開設日時】

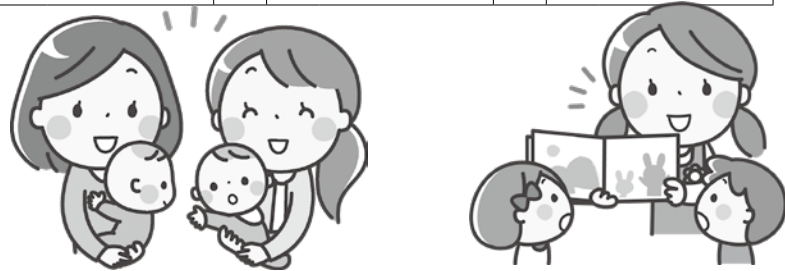
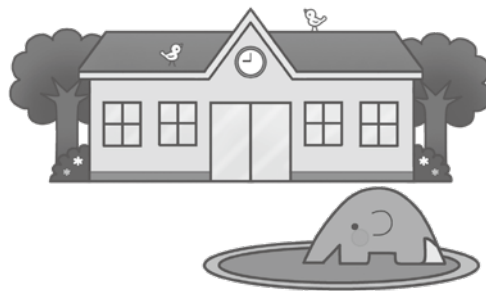
月曜日・水曜日・金曜日

(年末年始・祝日を除く)

※保育行事等で変更する場合があります。

午前9時～正午

【電話】72-0056



高知県運営適正化委員会からのお知らせ

福祉サービス困りごと解決制度をご存じですか？

ホームヘルプサービスやデイサービス、各種社会福祉施設（老人ホーム、保育所、障害者施設等）の福祉サービスを利用してみると、あらかじめ説明された内容と異なるサービスであったり、思ってもみない扱いを受けて不快になったり、苦痛を感じている方もいらっしゃるかもしれません。

そのような「苦情（困りごと）」は、まずサービスを提供している事業者との話し合いで解決していくことが望まれます。

しかし、なかには話し合いだけでは解決しなかったり、苦情を言いたくても言えない環境や雰囲気であったり、苦情を言うことによって苦痛を感じるような扱いを受けるのではないかと心配されている場合もあるのではないかと考えます。

そのような時には「福祉サービス困りごと解決委員会」にご相談ください。「困りごと」の解決に向けてお手伝いします。また、秘密は厳守します。

相談は無料で、受付は年末年始を除いた平日の午前9時から午後4時までです。

所在地 〒780-8567 高知市朝倉戊 375-1 高知県立ふくし交流プラザ
高知県運営適正化委員会（福祉サービス困りごと解決委員会）
電話 088-802-2611 FAX 088-844-9443
e-mail: kaiketsu@pippikochi.or.jp （FAXとe-mailは24時間受付）

安らかに
高 福 小 西 氏
木 永 嶋 本 名
叡 佐 英 嘉
郎 恵 郎 彦 略
3 3 3 3 死
月 月 月 月 亡
13 11 4 2 日
日 日 日 日
男 女 男 男 性
87 88 84 85 年
歳 歳 歳 歳 齢
沖 本 大 東 住
村 田 寺 所

狂犬病予防の巡回注射を実施します

生後91日以上の飼い犬は、狂犬病予防法に基づき、生涯1回の登録と、年1回の狂犬病予防接種が義務付けられています。

大豊町内では次の日程で巡回注射を実施します。巡回接種、または病院での個別接種で必ず飼い犬に予防接種を受けさせてください。

◆巡回注射日程

5月17日（火）西峰・東豊永・東部・西豊永方面
5月18日（水）天坪・大杉・立川方面
5月19日（木）大田口・穴内・大杉方面
6月5日（日）全地区

◆注射料 3,200円（注射済票代金を含む）

◆登録料 3,000円（生後91日以上の子犬）

※登録している犬の飼い主には、5月上旬までに問診票を郵送いたしますので、記入のうえ実施場所に持参してください。

※新しく登録する犬については、予防注射実施場所に登録することも可能ですが、事前に登録をしていただくことで巡回注射をスムーズに行うことができますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、登録した犬が死亡した場合や、飼い主が変わった場合などは、届出が必要です。左記までご連絡ください。

マイクロチップ情報登録が始まります

6月1日から、ブリーダーやペットショップなどで販売される犬や猫について、マイクロチップの装着が義務化されます。マイクロチップを装着するこ

高知県土地家屋調査士会に感謝状を贈呈

この度、新築した大豊町教育施設の建物登記を無償で提供していただきました。3月22日（火）に、田邊満夫会長に感謝状を贈呈しました。ありがとうございました。



問い合わせ先

地域福祉課 健康づくり班 下村

5月31日までは、無料で手続きができます。

環境省データベースへの移行登録サイト
<https://www.aipo.jp/transfer>



令和4年度 銃砲刀剣類の登録審査会について

銃砲や刀剣類は、銃砲刀剣所持等取締法により、一般には所持することが禁じられています。しかし、美術品もしくは骨董品として価値のある火縄式銃砲等の古式銃砲や、美術品として価値のある刀剣類は、都道府県に登録をすれば、例外として所持することができます。

●高知県では、下記のとおり、銃砲刀剣類の審査会を実施しています。

【日程】毎月第2火曜日

【時間】午後1時30分から午後4時まで（受け付けは午後3時30分まで）

【場所】高知県庁 本庁舎 地下第3・第4会議室（高知市丸ノ内1-2-20）

【審査に必要なもの】

- 審査を受けようとする銃砲刀剣類
- 警察署で交付を受けた発見届出済証
- 登録手数料 1件につき6,300円 ※登録できなくても必要です

問い合わせ先 高知県歴史文化財課（銃砲刀剣類担当） ☎ 088-823-9112 FAX 088-823-9063

令和4年度 登録審査会日程	
5月10日（火）	11月8日（火）
6月14日（火）	12月13日（火）
7月12日（火）	1月10日（火）
8月9日（火）	2月14日（火）
9月13日（火）	3月14日（火）
10月11日（火）	

今日はオーストラリアの先住民がずっと語り継いだ、オーストラリアの誕生の物語を紹介したいと思います。「The Rainbow Serpent」、「七色の大蛇」です。

昔々、大地がまだ眠り、何も動かず、何も生えなかった夢の時代に、七色の大蛇が住んでいました。ある日七色の大蛇は目を覚まし、地底から出てきました。長い眠りから覚めた彼女は、巨大な体で曲がりくねった痕跡を残しながら大地の最果てまで旅をしました。こうして谷や丘を創造しました。

それからカエルたちを呼びました。カエルたちは大量の水を腹に蓄えたので、彼らのお腹をくすぐって、溜まった水が大地にあふれました。七色の大蛇が造った痕跡を埋め尽くして、こうして川と湖を創造しました。

水によって草や木が生え、動物たちは、それぞれの住む場所を探し始めました。ある動物は岩の中に、ある動物は広大な草原に、またある動物は木の中に家を作りました。

争いが起こらないように、七色の大蛇はいくつかのルールを作りました。「私のルールに従うものには人間の姿を与えます。しかし、それを破るものは石にされ、二度とこの地を歩くことはない。」と告げました。



そして疲れはてた七色の大蛇は湖に入り、また眠りにつきました。でも、たまに大雨の後、空に向かって体を伸ばします。それは虹という現象です。

路線バスを利用しよう！

有限会社嶺北観光自動車バス時刻表

田井⇄大杉駅⇄医大病院線

【抜粋】北岸經由、元旦（1/1）は全便運休します。

令和4年3月12日改正

田井出張所 発	中央病院前	西津家	川口分岐	大杉駅 着	大杉駅 発	川口分岐	西津家	中央病院前	田井出張所 着
5:53	6:02	6:14	6:17	6:21					
					6:55	6:59	7:02	7:14	7:23
6:54	7:03	7:15	7:18	7:22	7:23	⇒医大病院 8：05 着			
7:30	7:39	7:51	7:54	7:58					
					8:00	8:04	8:07	8:19	8:28
8:10	8:19	8:31	8:34	8:38	8:39	⇒医大病院 9：21 着			
医大病院 8：34 発⇒				9:16	9:17	9:21	9:24	9:36	9:45
10:07	10:16	10:28	10:31	10:35					
					11:05	11:09	11:12	11:24	11:33
12:20	12:29	12:41	12:44	12:48					
医大病院 12：24 発⇒				13:06	13:07	13:11	13:14	13:26	13:35
15:07	15:16	15:28	15:31	15:35					
15:14	15:23	15:35	15:38	15:42	15:43	⇒医大病院 16：25 着			
					15:50	15:54	15:57	16:09	16:18
17:00	17:09	17:21	17:24	17:28					
医大病院 16：55 発⇒				17:37	17:38	17:42	17:45	17:57	18:06
					17:50	17:54	17:57	18:09	18:18
17:35	17:44	17:56	17:59	18:03					
					18:18	18:22	18:25	18:37	18:46
18:20	18:29	18:41	18:44	18:48					
					19:15	19:19	19:22	19:34	19:43

問い合わせ先

有限会社嶺北観光自動車

高知県土佐郡土佐町田井 1491-1

☎ 0887-82-0199 FAX 0887-82-0299

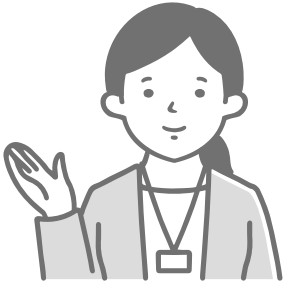
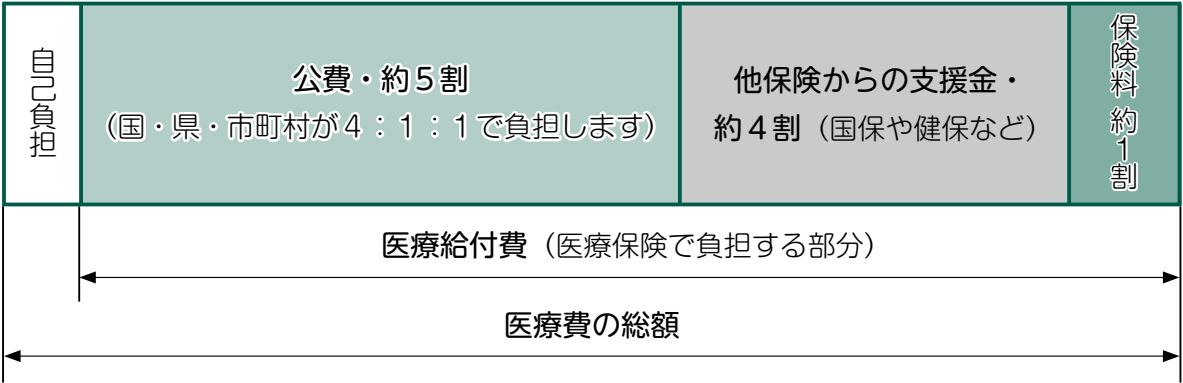
URL <https://reihoku-kanko.net>



◆後期高齢者医療の被保険者数・医療給付費の状況(3月～2月診療月平均)

	実 績		推 計		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
被保険者数	127,354 人	127,600 人	127,232 人	131,063 人	135,249 人
医療給付費総額	1,393 億円	1,364 億円	1,400 億円	1,433 億円	1,480 億円
1人あたり医療給付費	109 万円	107 万円	110 万円	109 万円	109 万円

- 高知県では早くから高齢化が進展していますが、被保険者数の増加や医療の高度化等に伴い、今後も高知県全体の医療給付費総額は、増加していくことが見込まれます。
- 高知県の医療給付費総額を被保険者数で平均した1人あたり医療給付費は、入院医療費が特に高いことから、全国平均を大きく上回って推移しており、令和元年度では、全国平均の88万円よりも高い109万円で、都道府県別の順位でも1番という高い状況となっています。
- 後期高齢者医療制度では、利用者負担を除いた後期高齢者の医療費の支払いなどに必要な費用の約5割を国・県・市町村の公費が負担し、約4割を現役世代の方が加入する医療保険からの支援金が負担しており、被保険者の皆様に負担していただく保険料は、全体の約1割となっています。保険料は、皆様に安心して医療を受けていただくための大切な財源ですので、納付へのご理解とご協力をお願いいたします。



後期高齢者医療制度の令和4・5年度の保険料率が決まりました。

- 被保険者均等割額 55,500 円
- 所得割率 10.50%

高知県の後期高齢者の医療費は毎年増加しているため、医療保険が負担する費用も増加しています。基金を活用しながら将来に渡って安定した制度運営を行っていくために、令和4・5年度の保険料率については、令和2年度・令和3年度の保険料率(被保険者均等割額54,316円・所得割率10.49%)から引き上げることとなりました。

令和4年度の個々の保険料額につきましては、前年中の所得が確定した後、次の計算方法により7月初旬に決定する予定です。

■令和4年度の保険料の計算方法

保険料は一律に負担していただく「被保険者均等割額」と所得に応じて負担していただく「所得割額」を合計して被保険者個人ごとに算出します。

1人あたりの
年間保険料
(100円未満切り捨て)

=

[被保険者均等割額]
55,500 円

+

[所得割額]
賦課基準額×10.50%

- 賦課基準額とは、総所得金額等(被保険者の前年中の収入額から各種控除や必要経費を除いた所得の合計額)から基礎控除額(43万円)を差し引いた金額です。
- 1人あたりの年間保険料の上限は66万円です。

◆1人あたりの年間保険料の上限額が変わります。

1人あたり 年間保険料 上限額	改正前(令和3年度)	改正後(令和4年度)
	64 万円	66 万円



ゆとりすとカレンダー

5月・6月

令和4年 2022年
【5月 皐月 May】

乗合タクシー
運行当番表

大杉ハイヤー
☎72-0036

大豊ハイヤー
☎72-0143

豊永観光
☎75-0315

1	日	
2	月	八十八夜
3	火	● 憲法記念日
4	水	● みどりの日
5	木	● こどもの日 端午の節句 立夏
6	金	
7	土	
8	日	母の日
9	月	
10	火	
11	水	いきいき元気運動教室（ふれあいセンター）14：30～15：30 立川無医地区診療
12	木	▶マイナンバーカード臨時窓口 17：15～20：00
13	金	
14	土	
15	日	▶マイナンバーカード臨時窓口 9：00～15：00
16	月	
17	火	久壽軒無医地区診療 狂犬病予防注射巡回（P24）
18	水	狂犬病予防注射巡回
19	木	狂犬病予防注射巡回 ▶マイナンバーカード臨時窓口 17：15～20：00
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	西峯無医地区診療
25	水	
26	木	▶マイナンバーカード臨時窓口 17：15～20：00
27	金	
28	土	はつらつ健康運動教室（役場庁舎）10：00～11：00 特定健診・胸部・胃がん・大腸がん（ふれあいセンター）8：30～10：00 （東豊永・西峰・東部・豊永地区）
29	日	特定健診・胸部・胃がん・大腸がん（ふれあいセンター）8：30～10：00 （大田口・穴内・立川・大杉・天坪地区）
30	月	
31	火	固定資産税（1期）納付期限

【6月 水無月 June】

1	水	行政相談（ふれあいセンター）10：00～12：00 人権相談（ふれあいセンター）10：00～15：00 はみがき・栄養教室（豊永保育所）
2	木	
3	金	はみがき・栄養教室（大杉保育所）
4	土	
5	日	狂犬病予防注射 芒種
6	月	
7	火	

※新型コロナウイルスの影響で予定は変更となる場合があります。



ぴかぴかな1年生に会ってきました！

私たちヘルスメイトは、毎年1年生の入学式の日「ぴかぴか1年生事業」を実施しています。この事業は「早ね、早おき、朝ごはん」を基本に、朝食摂取の大切さを中心にお話しています。

そして、すこやかで充実した学校生活を送るためには、主食、主菜、副菜がそろったバランス食が重要であることも説明します。

今年は、新しくなった大豊学園で、入学式を終えたばかりの「ぴかぴか」で元気な1年生と保護者の皆さまにお話をしました。そして、ささやかですが、入学のお祝いとしてマスクや鉛筆などをプレゼントさせていただきました。

問い合わせ先 大豊町食生活改善推進協議会事務局（地域福祉課健康づくり班） ☎72-0450



交通安全ニュース

高知東警察署本山警察庁舎
高齢者交通安全アドバイザー 上池
☎0887-76-0110

免許返納のメリット

運転免許は、生活に欠かせない移動手段のためには必要な物です。

しかし、ご家族や知人から「そろそろ運転はやめたら？」等の声を聞くことが多くなってきた、またはご自分の運転に不安を感じるようになってきているのであれば、免許返納を検討してみませんか。

返納のメリットは多数！

- 運転による交通事故を起こすリスクがなくなる
- 自主返納により
様々なサービスが受けられる
- 運転経歴証明書は更新がなく、永年有効な公的身分証として利用できる
- 車を手放して経済的な負担減

事故を起こしてからでは遅いのです。
どちらを選びますか

全国 令和3年中 警察庁統計より

75歳以上の高齢者事故

- ドライバーによる死亡事故は346件（前年比13件増）
- 75歳未満を含めた死亡事故全体（2289件）の15.1%
- 車に限った事故原因
ハンドル操作ミス
ブレーキ・アクセル踏み間違い
33.1%

統計が残る昭和61年以降
最高の割合

農繁期 農耕車の運転にもご注意ください

過去には、横転事故も発生しています。
例年の事と慣れていても、過信せず基本を忘れない運転を心がけ事故を防ぎましょう。

新規採用職員紹介

よろしくお願いします

大杉保育所 技術員

杉本 昇瑚

大豊町の魅力が今よりももっと多くの方々に伝わるように努力していきます。

住民生活課 税務班

畠山 和樹

初心を忘れずがんばります。至らぬ点もあるかと思いますが、日々邁進していきます。

総務課 総務防災班

大山 蓮

初心を忘れず少しでも住民の方々のお役に立てよう頑張ります。

地域福祉課 福祉介護班

都築 利弥

初心を忘れず、大豊町のために少しでも貢献できるように日々努力していきます。

住民生活課 保険窓口班

高岡 芽生

自然に囲まれた町で働けることを光栄に思います。社会人として未熟ですが、精一杯がんばります！

学校給食調理場 技術員

濱田 梓佐

大豊町職員の一員として一生懸命頑張ります。

高知県内の情報
ポータルサイト



Kochi
ebooks

高知イーブックス 検索